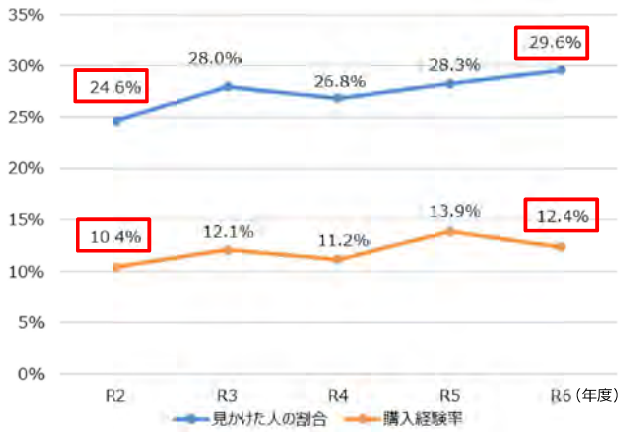
福島県産きゅうりを見た経験、購入経験と購入者の評価（消費者アンケート・経年比較）

令和２年度と令和６年度を比較すると、福島県産きゅうりを店頭で見かけた人の割合、購入経験率はそれぞれ5.0%ポイント、2.0%ポイント上昇し、福島県産きゅうりの評価として「非常に良い」または「良い」と回答した人の割合は1.6%ポイント上昇した。

福島県産きゅうりを見かけた人の割合、購入経験率



※見かけた人の割合は過去1～2年に、店頭で福島県産きゅうりを見た記憶を尋ねたもので、「よく見かけた」、「ときどき見かけた」を選択した者の割合の合計値。
※見かけた人の割合のnはR2:7,231 、R3:7,855、R4:3,678、R5:2,904、R6:2,638。
nは「分からない」を選択した回答者を除いて算出。
※購入経験率＝1度でも購入したことがある人数／回答者数
記憶に関する質問であるため、産地を認識せず買っていれば購入経験なしとなる。
※購入経験率のnはR2:11,000、R3:11,000、R4:5,500、R5:4,000 、R6:4,000 。

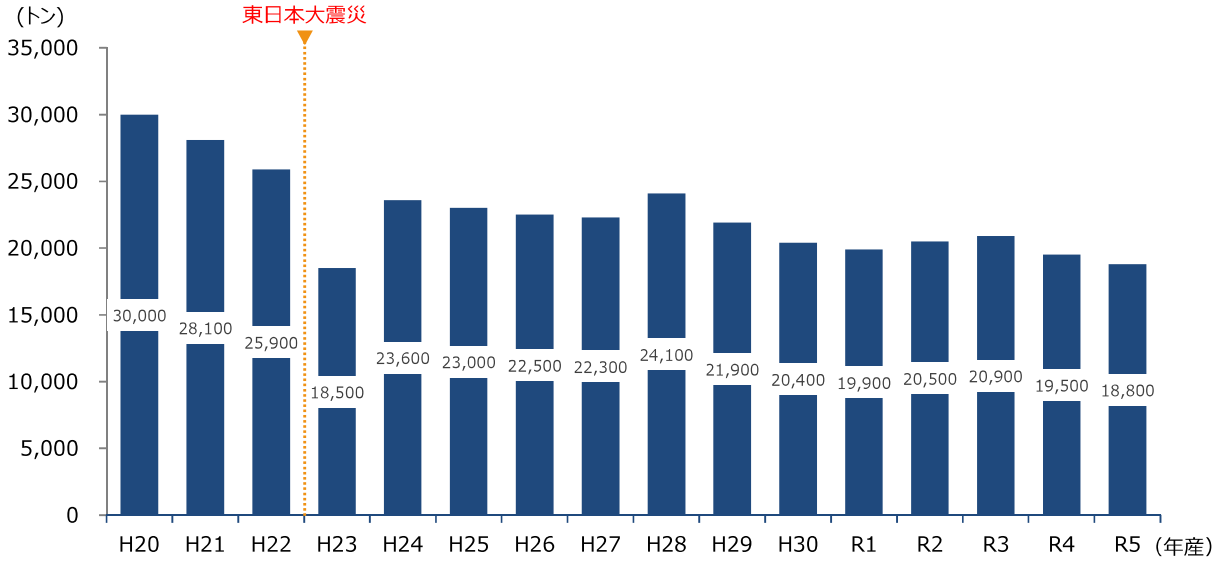
福島県産きゅうりを高く評価している人の割合

※福島県産きゅうりを購入したことがある回答者のみに尋ねた質問。
※グラフ上の数値は「非常に良い」、「良い」を選択した者の割合の合計値。
※nはR2:1,144、R3:1,332、R4:617、R5:557、R6:497。

福島県産トマトの出荷量の推移

福島県産トマトの出荷量は、震災直後に急落した後に回復し、その後は、緩やかな減少傾向にあった。令和２～３年産は微増したが、令和４～５年産で再び減少した。

福島県産トマトの出荷量の推移

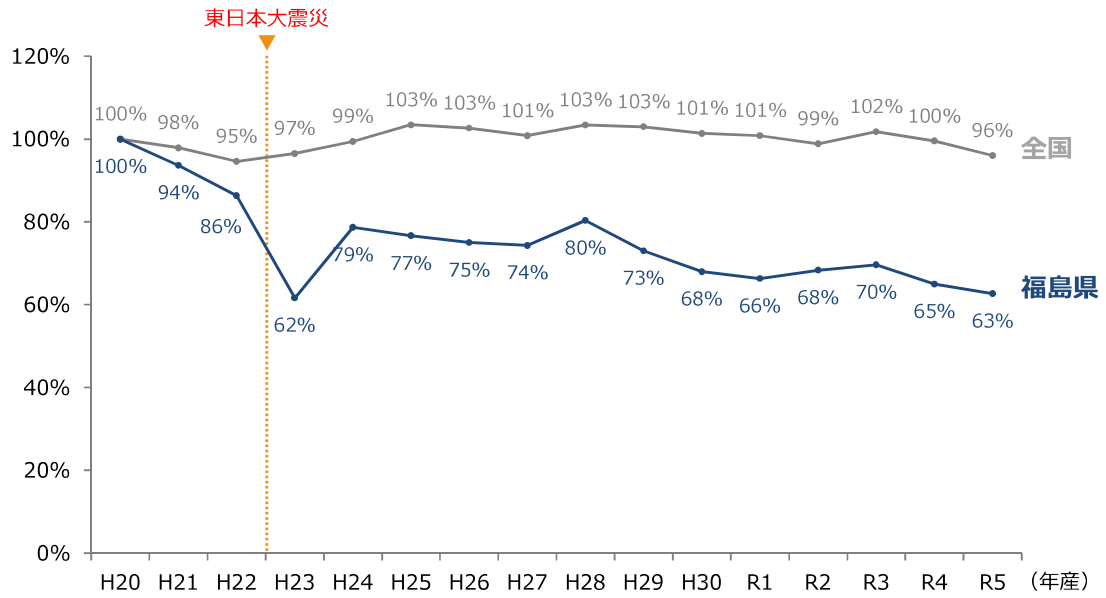


データ出所：農林水産省「野菜生産出荷統計」

全国・福島県産トマトの出荷量の推移

全国のトマトの出荷量は概ね横ばいで推移していたが、直近３年は僅かに減少傾向にある。福島県産トマトの出荷量は、震災以前と比べて総じて低い水準であり、緩やかな減少傾向で推移している。

全国・福島県産トマトの出荷量の推移(平成20年産を100%とした値)

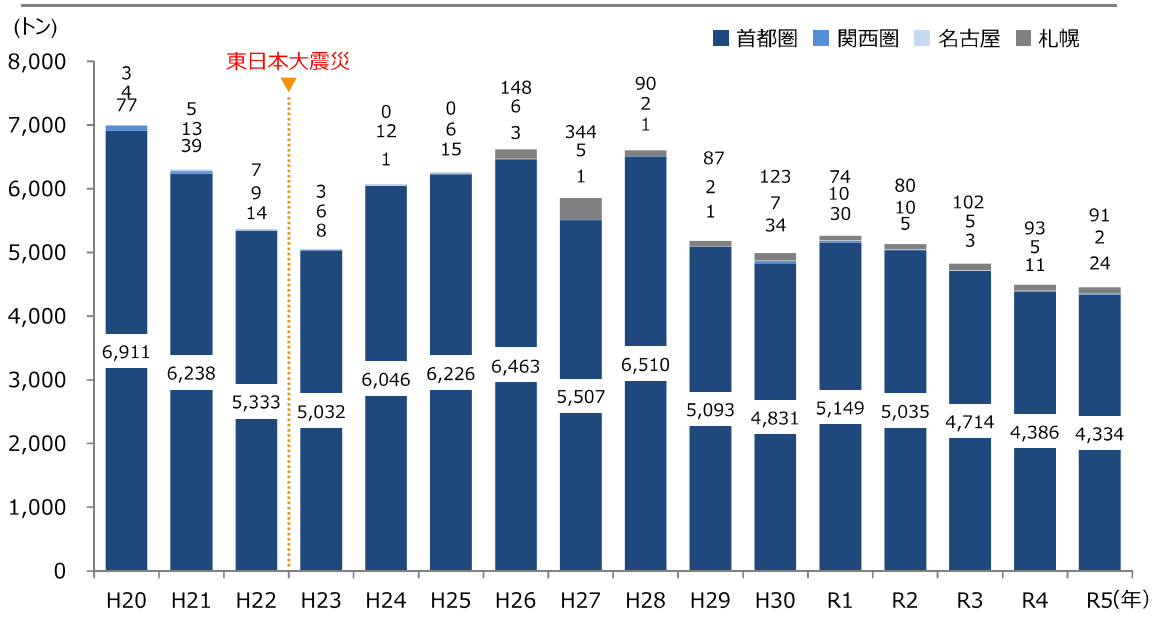


データ出所：農林水産省「野菜生産出荷統計」

各市場における福島県産トマトの取扱量の推移

主要４地域の市場における福島県産トマトは、震災前後を問わず、多くが首都圏で取り扱われている。札幌では、震災後の平成26年以降、取扱量が増えている。令和５年においては、わずかに関西圏での取扱量が増えた。

各市場における福島県産トマトの取扱量の推移



※数値ラベルは、下から首都圏、関西圏、名古屋、札幌の取扱量を表す。

データ出所：各卸売市場の統計データ及び農畜産業振興機構「野菜情報総合把握システム」

各市場におけるトマトの産地リレー(令和５年産・首都圏)

東京都中央卸売市場では、８月～10月は福島県産トマトのシェアが10~20%程度であるが、それ以外の月では取扱いがほとんど見られなかった。横浜市中央卸売市場では、７月～９月に福島県産トマトのシェアは３位となった。

各市場における産地リレー(令和５年産)

各月で市場シェア１位~３位の順に■■■で色付け

東京都中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	2%	5%	19%	16%	12%	1%	0%	3,505
熊本	42%	34%	29%	31%	28%	18%	5%	2%	2%	16%	40%	43%	15,121
栃木	17%	22%	25%	26%	24%	22%	7%	1%	1%	3%	11%	16%	10,027
愛知	17%	16%	14%	12%	12%	12%	4%	0%	1%	8%	15%	17%	6,701
北海道	0%	0%	0%	0%	0%	5%	19%	25%	17%	9%	1%	0%	5,042
千葉	4%	4%	4%	5%	7%	11%	5%	2%	17%	18%	12%	7%	4,940
総量	**5,064**	**4,487**	**5,246**	**5,829**	**7,840**	**7,386**	**6,647**	**8,406**	**5,434**	**3,226**	**3,659**	**4,674**	

横浜市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	3%	16%	21%	15%	6%	1%	0%	829
熊本	77%	74%	70%	68%	63%	42%	5%	3%	4%	32%	64%	74%	6,972
栃木	10%	14%	15%	14%	13%	11%	3%	0%	0%	1%	3%	7%	1,164
千葉	5%	4%	4%	4%	5%	6%	3%	3%	26%	24%	10%	6%	1,105
北海道	0%	0%	0%	0%	1%	6%	17%	22%	18%	11%	8%	0%	1,044
青森	0%	0%	0%	0%	0%	5%	24%	23%	13%	6%	1%	0%	984
総量	**1,158**	**987**	**1,113**	**1,311**	**1,807**	**1,463**	**1,326**	**1,641**	**1,128**	**726**	**978**	**1,221**	

※福島県及び年間取扱量上位を表示。
※総量・合計の単位はトン。

データ出所：各卸売市場の統計データ

各市場におけるトマトの産地リレー(令和５年産・関西圏)

福島県産トマトの取扱いは、大阪市中央卸売市場では年間を通して僅かであった。京都市中央卸売市場では年間を通してほとんど見られなかった。

各市場における産地リレー(令和５年産)

各月で市場シェア１位~３位の順に■■■で色付け

大阪市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	24
熊本	77%	78%	75%	75%	75%	50%	8%	3%	4%	35%	63%	77%	15,030
北海道	0%	0%	0%	0%	0%	12%	45%	45%	33%	15%	1%	0%	4,714
岐阜	0%	0%	0%	0%	0%	2%	14%	31%	35%	27%	17%	1%	3,437
愛知	5%	6%	6%	6%	6%	7%	3%	0%	0%	2%	3%	5%	1,262
茨城	0%	0%	0%	0%	0%	6%	9%	2%	7%	2%	0%	0%	799
総量	**2,268**	**2,064**	**2,143**	**2,531**	**3,316**	**3,185**	**3,070**	**3,954**	**2,638**	**1,584**	**1,965**	**2,400**	

京都市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0
熊本	80%	74%	18%	36%	66%	47%	3%	5%	7%	0%	64%	66%	4,000
北海道	0%	0%	0%	0%	0%	20%	15%	83%	30%	23%	1%	0%	1,784
岐阜	3%	2%	2%	1%	2%	0%	48%	7%	52%	42%	23%	1%	1,480
福岡	2%	17%	53%	11%	22%	19%	9%	0%	0%	16%	3%	21%	1,263
京都	2%	1%	4%	6%	3%	7%	11%	1%	1%	0%	5%	3%	339
総量	**791**	**736**	**330**	**248**	**1,488**	**1,278**	**569**	**1,103**	**1,308**	**587**	**526**	**898**	

※福島県及び年間取扱量上位を表示。
※総量・合計の単位はトン。

データ出所：各卸売市場の統計データ

各市場におけるトマトの産地リレー(令和５年産・その他)

福島県産トマトの取扱いは、名古屋市中央卸売市場では年間を通してほとんど見られなかった。札幌市中央卸売市場では、３月・５月～８月・11月～12月にシェアが３位以内となったが、北海道産や熊本県産と比較して、取扱量は僅かであった。

各市場における産地リレー(令和５年産)

各月で市場シェア１位～３位の順に■■■で色付け

名古屋市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	2
岐阜	12%	13%	14%	17%	12%	14%	36%	68%	76%	51%	38%	12%	4,581
熊本	47%	45%	46%	48%	49%	38%	7%	0%	0%	16%	32%	48%	4,218
愛知	23%	24%	24%	18%	21%	24%	25%	11%	10%	17%	15%	21%	2,793
三重	15%	14%	14%	16%	17%	14%	4%	0%	0%	6%	11%	15%	1,438
北海道	0%	0%	0%	0%	0%	3%	18%	15%	8%	4%	0%	0%	729
総量	**1,026**	**909**	**988**	**1,184**	**1,676**	**1,508**	**1,502**	**1,977**	**1,244**	**683**	**830**	**893**	

札幌市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	1%	1%	3%	4%	6%	3%	2%	1%	0%	1%	5%	2%	91
北海道	0%	1%	3%	8%	58%	91%	98%	99%	99%	95%	56%	1%	2,765
熊本	94%	88%	77%	75%	33%	5%	0%	0%	0%	3%	38%	90%	1,135
長崎	0%	9%	13%	8%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	65
千葉	0%	0%	1%	1%	1%	1%	0%	0%	0%	1%	1%	2%	23
総量	**249**	**179**	**223**	**234**	**365**	**589**	**731**	**561**	**385**	**236**	**190**	**184**	

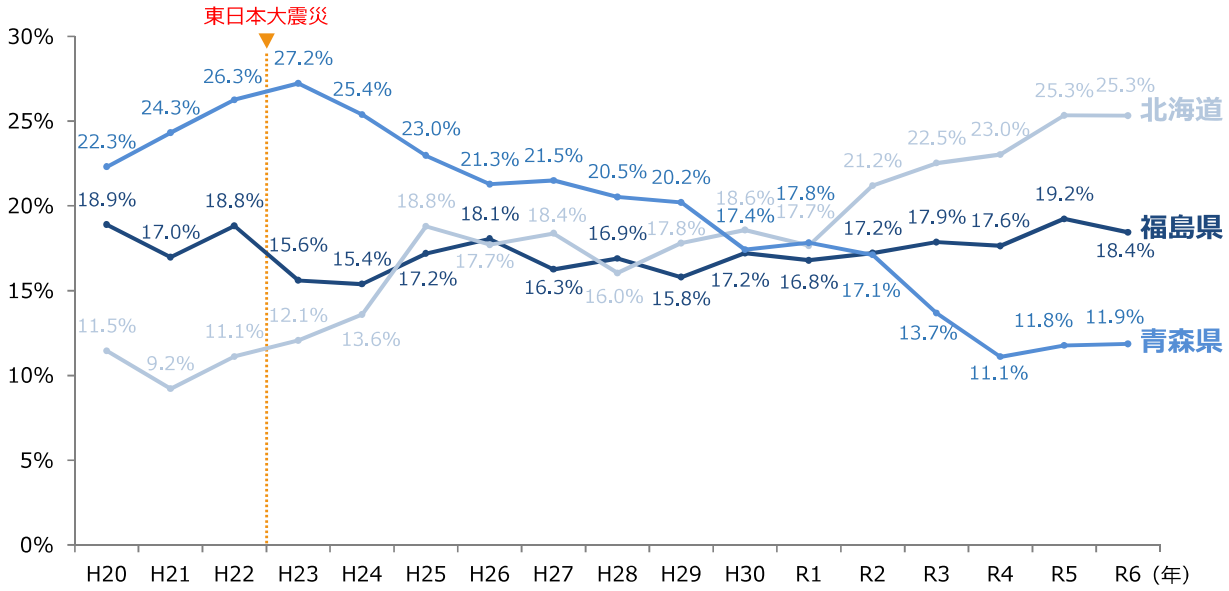
※福島県及び年間取扱量上位を表示。
※総量・合計の単位はトン。

データ出所：各卸売市場の統計データ

東京都中央卸売市場における福島県産トマトのシェアの推移

東京都中央卸売市場における８月の福島県産トマトのシェアは、震災後に微減したものの、近年では震災前の水準まで戻った。北海道産のシェアは震災後に拡大し、福島県産を上回っている。青森県産のシェアは令和２年以降、福島県産を下回っている。

東京都中央卸売市場における福島県産及び競合道県産のシェア(８月)

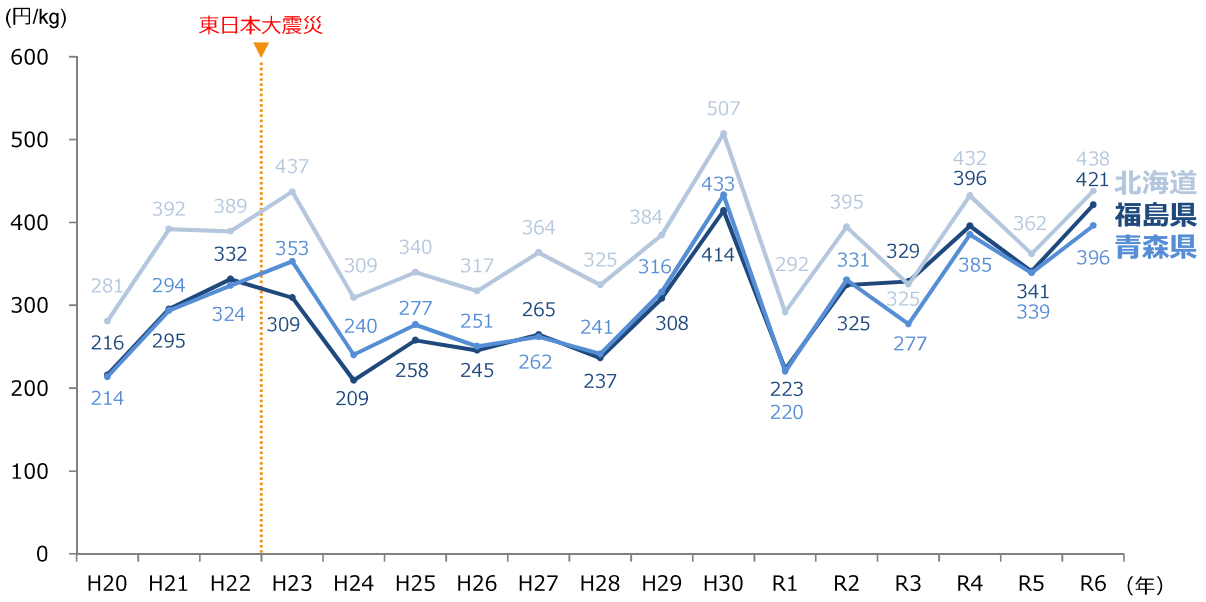


データ出所：東京都中央卸売市場「市場統計情報」

東京都中央卸売市場における福島県産トマトの単価の推移

東京都中央卸売市場における８月の福島県産トマトの平均単価は、震災後に下落し、平成26年以降は青森県産と同程度の水準で推移している。近年、北海道産との価格差は縮小しつつあり、令和６年においては17円/kgの差であった。

東京都中央卸売市場における福島県産及び競合道県産の平均単価(８月)

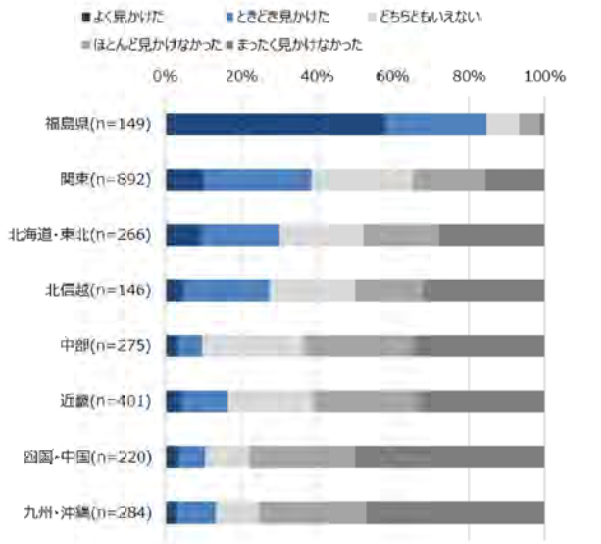


データ出所：東京都中央卸売市場「市場統計情報」

福島県産トマトを見た経験と購入経験（消費者アンケート）

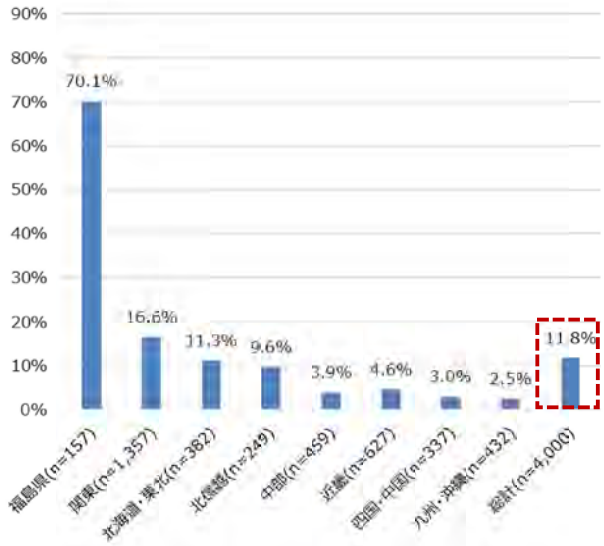
福島県産トマトを店頭でよく見かけた人の割合は、福島県が最も高く、関東を除く他の地域では10%に満たない。福島県産トマトを購入したことがあると認識している人の割合も福島県が最も高く、全国では11.8%であった。

福島県産トマトを店頭で見かけたか



※過去１～２年に、店頭で福島県産トマトを見た記憶を尋ねた。
※nは「分からない」を選択した回答者を除いて算出。

福島県産トマトの購入経験率

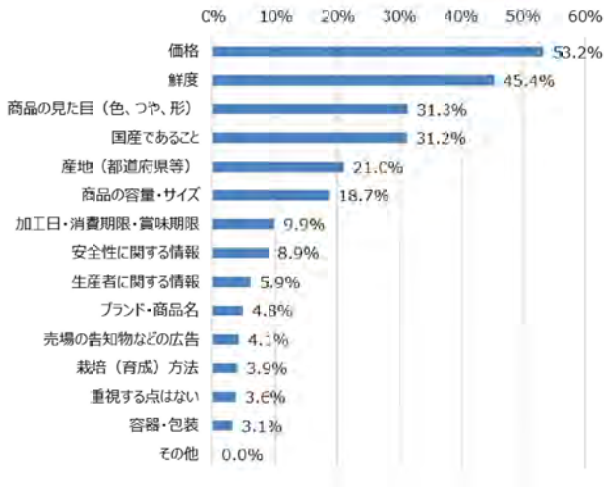


※購入経験率＝1度でも購入したことがある人数／回答者数
※記憶に関する質問であるため、産地を認識せず買っていれば購入経験なしとなる。

トマト購入時の重視点と福島県産トマトの購入者の評価（消費者アンケート）

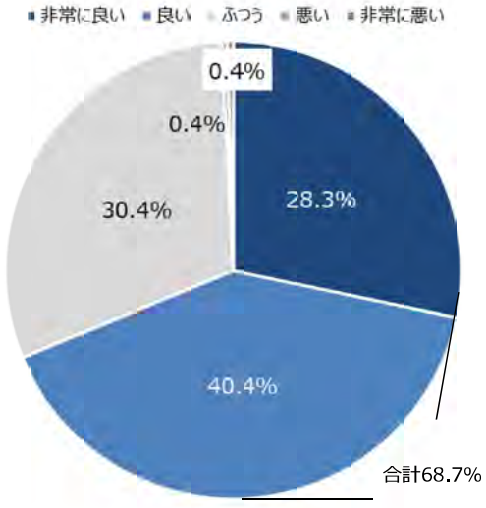
福島県産に限らずトマト購入時の重視点を尋ねたところ、「価格」と「鮮度」が上位にあがった。福島県産トマトの購入者に評価を尋ねたところ、「非常に良い」または「良い」と回答した人が68.7%であった。

トマト購入時の重視点（n=3,320、複数回答）



※トマト購入時の重視点は、福島県産に限らない質問。
※月に１回以上トマトを購入している回答者のみに尋ねた質問。

福島県産トマトの購入者の評価（n=470）

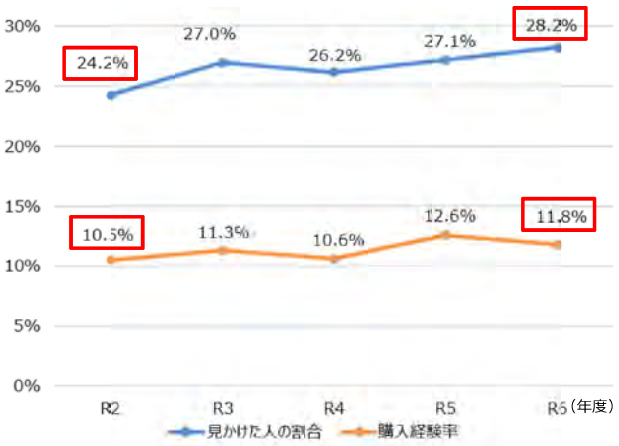


※福島県産トマトを購入したことがある回答者のみに尋ねた質問。

福島県産トマトを見た経験、購入経験と購入者の評価（消費者アンケート・経年比較）

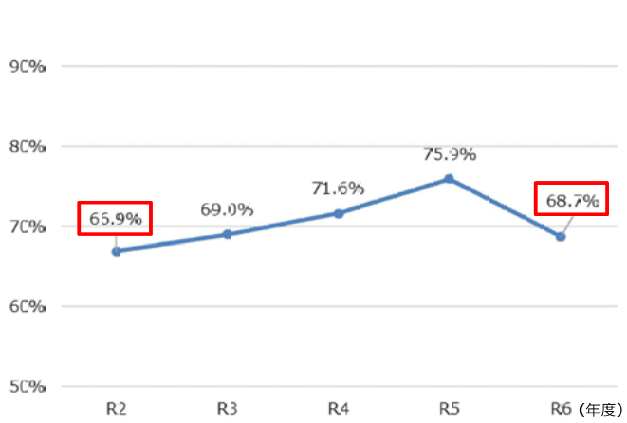
令和２年度と令和６年度を比較すると、福島県産トマトを店頭で見かけた人の割合は4.0%ポイント、購入経験率は1.3%ポイント上昇し、福島県産トマトの評価として「非常に良い」または「良い」と回答した人の割合は1.8%ポイント上昇した。

福島県産トマトを見かけた人の割合、購入経験率



※見かけた人の割合は過去1～2年に、店頭で福島県産トマトを見た記憶を尋ねたもので、「よく見かけた」、「ときどき見かけた」を選択した者の割合の合計値。
※見かけた人の割合のnはR2:7,240 、R3:7,865、R4:3,665、R5:2,903、R6:2,633。nは「分からない」を選択した回答者を除いて算出。
※購入経験率＝1度でも購入したことがある人数／回答者数
記憶に関する質問であるため、産地を認識せず買っていれば購入経験なしとなる。
※購入経験率のnはR2:11,000、R3:11,000、R4:5,500、R5:4,000 、R6:4,000 。

福島県産トマトを高く評価している人の割合



※福島県産トマトを購入したことがある回答者のみに尋ねた質問。
※グラフ上の数値は「非常に良い」、「良い」を選択した者の割合の合計値。
※nはR2:1,153、R3:1,248、R4:584、R5:502、R6:470。